

良識を県政へ。

福岡県議会議員  
古川 忠事務所  
福岡市早良区原3-18-15  
TEL092-822-8555  
FAX092-822-8610

夢Ambitious挑戦Attack創造Originate



年末の御挨拶

新型コロナウイルスの感染が確認されてから早二年になりました。第一波から第五波まで大きな波を繰り返しながら、今年十二月時点で累計患者数は百七十二万人を超え、死者も一万八千三百人余となりました。波が起る度に国が緊急事態宣言を発令。特に福岡県は、九州全体の人流、物流の起点だけに厳しい制限を強いられました。当初の、デパートやレジャー施設の営業停止に始まって、飲食店などの休業要請。又、営業の時短や、アルコール類の提供禁止など事業者にとつては死活問題であったり、県民一人一人にとつても不自由な期間が続いています。県議会でも会議を開く度に、休業補償や、衛生面でのコロナ対策の補正予算等を組むなど対応してきましたが、未だ十分に行き届いていない点があることも認識しております。

マスクの着用や密を避けるなど、皆様方の良識ある行動や御協力で、年末にかけ漸く終息の兆しが見えたかと思いましたが、又、新たに「オミクロン」という変異株が発見され、すでに国内でも感染者が確認されました。早め早めの施策でこれを抑え込み、来年こそは明るい年にしたいものです。

左記にもあります通り、コロナ対策にも頑張ってきた、小川洋前知事が逝去しました。彼は私の高校の一年後輩。昨年十二月議会答弁等で何度も咳込むので「大丈夫か？」と声を掛けたり、県政の議題についても腹を割って話が出る相手だっただけに本当に残念です。皆様もどうかお体大切にされ、新年をお迎え下さい。



小川洋前知事、御逝去

平成二十三年四月から福岡県知事を勤めた小川洋氏が、今年十一月二日亡くなられました。肺腺がんの治療に専念する為、今年三月に知事を辞任、九州大学病院に入院しておりましたが、残念ながら快復せぬままでした。「県民幸福度日本一」を目指して約十年間、県政の為に奔走されました。心から御冥福をお祈り致します。

『会議は踊る、されど進まず』

「我が辞書に不可能はない」と、周辺国を次ぎ次ぎに撃破していったフランスの「英雄」ナポレオン。欧州連合軍がやっと彼に勝利し、エルバ島に追いやった後の一八一四年九月、戦後処理と新たな国際秩序を話し合う為に、ウィーン会議が始まった。参加したのはオーストリア帝国、イギリス連合王国、ロシア帝国など十一カ国。しかし、領土拡張など互いに有利な条件を主張。途中宴会や舞踏会も加わり、一向に話がまとまらない翌年二月、ナポレオンがエルバ島を脱出したとの報で、慌てて各国が妥協し、議定書が結ばれたのは六月。会議は実に九カ月も続いたことになる。以降、話し合いばかりでちっとも進まない会議を揶揄して使われるようになった言葉だ。

新型コロナウイルスが日本でも感染の広がりを見せ始めた当時、国と地方が互いに責任を取りたがらず、対策は後手後手に回った。特に財政的にも独立し、地方分権の雄の筈の東京都はオリンピックを控えての微妙な駆け引きもあってか、国との関係はギクシャクしたまま。経済対策の一つGOTOトラベルも、東京都だけは除外するという、やや子供の喧嘩みたいなことまで。日頃、地方分権を勝ち取ると、威勢のいい各県知事も、大半が国の指示待ちの状態。県独自に緊急事態宣言を出したくても、営業停止を余儀なくされる事業者等への補償などを考えると、やはり国のお墨付きをもらいたい。予算を分配してもらわねば、地方の財政は持たないという、我が国では一向に進まない地方自治の根本の問題も露呈した。国は国で、対策の決定までに、厚労省の会議、官邸での担当大臣らの鳩首会談。与党への根回し。そして最後は専門家会議の決定という「逃げ道」を残しての政策決定。それでも、地方の現場にあって何とか頑張った知事さん達に敬意を表するとしても、日本の政治でいつも言われるスピード感の無さは何とかならないものか。

「成長と分配」を旗印に十一月発足した岸田文雄新政権。独自色を出したいと「デジタル田園都市国家構想実現会議」「新しい資本主義実現会議」など、次々に新しい会議を立ち上げたが、既存の会議等との役割分担もハッキリせず、いつまでに何をやるのか、どうも良く分からない。会議と言えば我が福岡県も知事を本部長や会長、座長などとする会議が、実に五十三件。その下には必ず有識者会議や審議会がぶらさがる。「会議は踊る・・・」にならないよう祈りたい。

忠



◎ 再生可能エネルギー等調査特別委員会

地球温暖化は、今や全世界で真剣に取り組まなければならぬ喫緊の問題です。温室効果ガスの削減のために、太陽光や風力など再生可能エネルギーの開発や普及について研究、議論をしています。



沖縄電力本社外観

新型コロナウイルスの感染が小康状態になったタイミングの十一月に沖縄県を視察しました。同県には原子力発電はないうえ、水力発電が出来る大きな河川もなく、風力発電も台風常襲地帯とあって設置に工夫が必要です。その上意外にも日照時間が日本一短く、再生エネルギー開発にもつとも不利な条件ばかりです。

その悪条件の中で、沖縄電力では石炭と木生バイオマス（建築廃材を砕いてペレットを作る会社から購入）を混ぜて少しでもCO2の排出を減らしたり、畜産農家が牛の排泄物を収集してメタンガスで発電、残りは肥料として畑に還元するなど、完全な循環型産業として成功するなど、大変参考になりました。



バイオガспラント解説図の前で



再生エネルギー導入状況の説明

西公園再整備基本計画【短期整備・中長期整備 概要図】



◎ 西公園再整備基本計画（短期・中長期整備が決定）

「さくら名所一〇〇選」に選ばれるなど、長く市民に親しまれてきている西公園をリニューアルします。昨年二月の予算委員会でも、西公園の再生と活性化を強く要望。同年三月発行の県政レポートでも一部報告しておりますが、これを受け本格的な整備基本計画が策定されました。短期整備として①森の遊び広場の充実（大型遊具）②展望デッキの整備や飲食店の導入③駐車場の拡張④歴史散策路の整備、などを概ね三年間で実施します。また、中長期整備として①もみじの植え増しやライトアップ②ドッグラン③体験学習施設などの設置、を概ね十年間で行います。

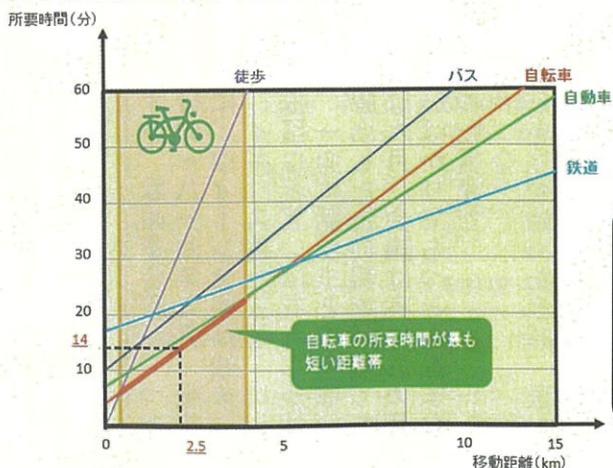
◎ 自転車活用を促進

自転車は、燃料を使わず、二酸化炭素等の温室効果ガスを排出しない環境に優しい乗り物です。今年度策定した「県地球温暖化対策実行計画」でも自転車活用の促進に取り組みこととしています。又、県民の健康増進にも寄与するとして「県自転車活用推進計画」を策定し、普段の利用だけでなく、県内周遊の広域サイクリングルートへの整備も進めています。昨年発足した「九州・山口サイクルマップ推進委員会」が、九州・山口サイクルマップを作製。地図を手にサイクルの旅に出かけてみては如何でしょうか。

九州・山口サイクルマップは、県内の自転車店や観光案内所等で配布しています。インターネットでは、「福岡県庁 サイクルマップ」と入力すれば福岡県のホームページが表示されます。

下図の通り5km以内の移動では、自動車やバスに比べて、自転車が優利です。

■図表8 交通手段別の移動距離と所要時間の関係





### ◎記録的長雨による農業被害を視察

今年度から農林水産常任委員会に所属し、県の農林業、水産業の振興等に取り組んでいます。私は毎日新聞記者の駆け出しが宮崎支局でした。日本でも有数の農業県に赴任したこと、農業問題に取り組み、支局の先輩らと共に「大地に挑む」という本を出版しました。食料自給率の低い日本にあつて、これからの農林水産業は大きな課題です。

この夏の長雨で大きな被害を受けた久留米、朝倉地区を視察。水に浸ってほとんど全滅したパクチー農家や、収量が激減した大豆農家を訪ね、現状を聴くと共に、再興に向けた陳情等を受けました。



### ◎新県立美術館基本計画案を決定

福岡市中央区の武道館跡地に新築する新県立美術館の基本計画、最終案がまとまりました。

何と言っても市民の最大の憩いの場である大濠公園に隣接するのが魅力です。東側の日本庭園とも一体化。又、能楽堂や福岡市美術館などと共一大文化の拠点となりそうです。常設展示室(千五百㎡)企画展示室(千三百㎡)など、展示スペースも広く確保。又、県民ギャラリーやポランティア室、カフェ・レストランなどのくつろぎの場も充実させます。又、情報発信にも力を入れ、オンライン上にデジタルミュージアムを立ち上げ、ヴァーチャル展覧会など多様なコンテンツを提供します。令和十一年度の開館予定です。

### 私立小中一貫校「志明館」 令和六年四月開校

誇りと志を培い、日本で世界で羽ばたく人材を育てようと設立計画を進めてきた小中一貫校「志明館」の場所が、北九州市小倉北区の旧北小倉小学校跡地に決まりました。

義務教育の立て直しによって新しい「志」教育を実践したいとの思いから、私の高校の同級生の、故石村僊悟君(当時石村萬盛堂社長)と山口秀範君(寺子屋モデル社長)三人で平成二十四年から計画。それに学校法人博多学園の八尋太郎理事長も加わって頂き「小中一貫校構想会議」を立ち上げ、発起人代表に橋田紘一氏(元九電工相談役)、私は幹事として、場所の選定や資金集めに関わって来ました。

場所については、一時宗像市や福岡市・志賀島などが候補に挙がりましたが、最終的な条件が合わずに断念。廃校になった北小倉小学校の施設も生かせることから、この地に決定した次第です。構想から約十年かかりましたが、その間、カリキュラムの練り直しや実際に使用する副読本も作製、出版出来ました。

令和六年四月に小学校、同十一年四月に中学校の開校目指して準備を進めています。強く優しく逞しい子供達を育成する日本一の小中学校設立の夢を何としてもかなえたいと思っています。開校しましたら皆様の御子弟を是非お預け下さい。



志明館で使用される予定の副読本。【素読暗誦】偉人伝【伝統文化・礼儀作法】の三冊がセットです。

### 背振山系登山道案内板を設置

コロナ禍も手伝ってか、近年登山をする人が増加。特に脊振山系の山々は、福岡市民にとって身近で人気があります。一方で、低山でも道に迷ったり、足をくじいたり滑落事故がよく起こります。そこで「背振の自然を愛する会」を中心に、登山道に数十か所のレスキューポイントを設置。病気やケガで動けなくなったら、最寄りのレスキューポイントの番号を一一九番へ連絡して素早い救助に役立てたり、ポイントに表示されたQRコードを携帯端末で読み取ると、その時点での地図が表示されるといった画期的なシステムを作り上げました。



・設置された案内板

このシステムをさらに有効にする為、数か所の登山ルートの中で最も登山者が多い、早良区脇山の椎葉バス停に登山道案内板を設置、十一月二十一日に除幕式を行いました。会員の一人である私もお祝いの御挨拶と除幕のお手伝いをさせて頂きました。



・御挨拶

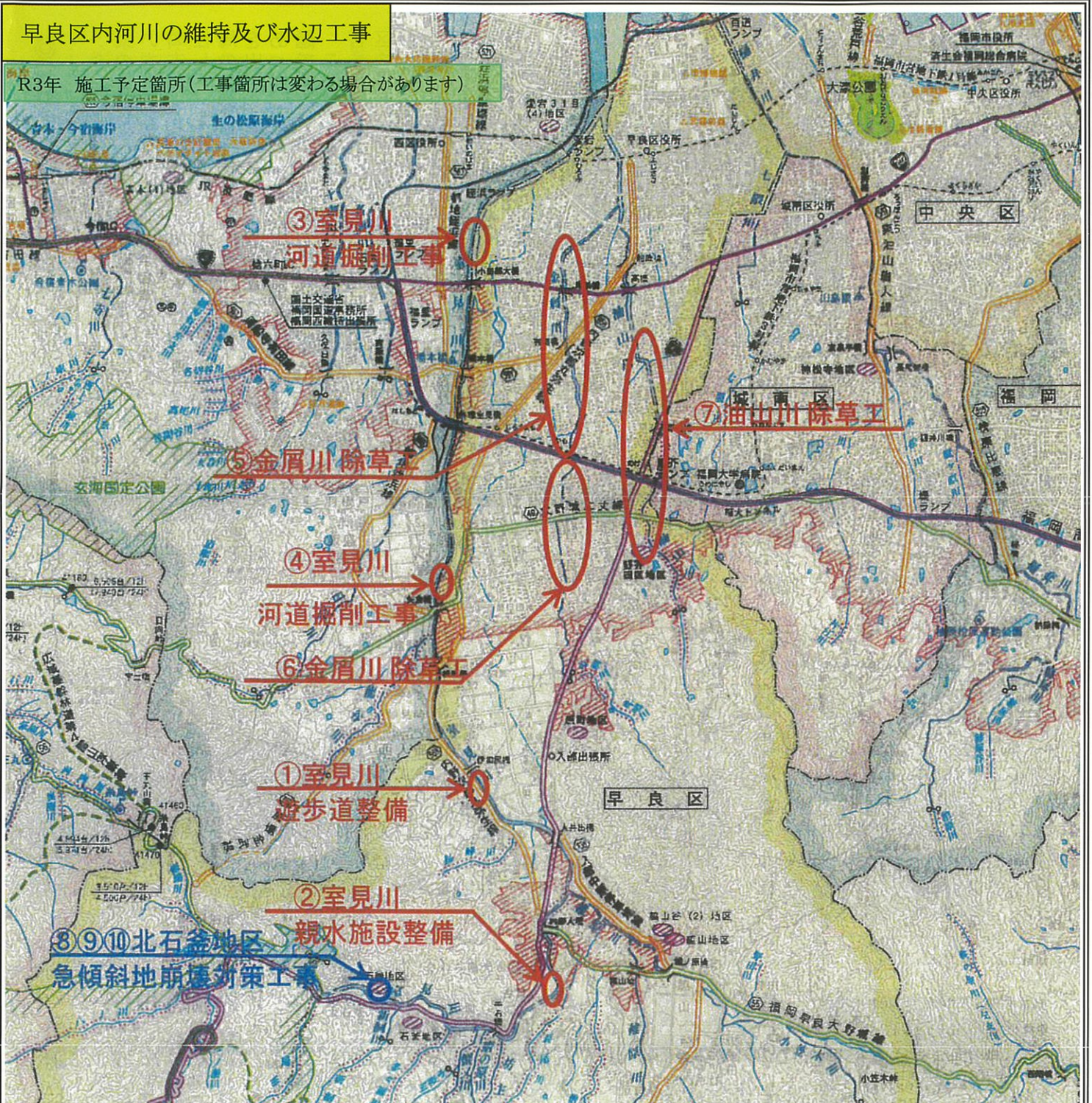


・参列者集合写真



早良区内河川の維持及び水辺工事

R3年 施工予定箇所(工事箇所は変わる場合があります)



令和3年満葉会主催忘年会及び令和4年新春酒談茶話会は、コロナウィルスの感染防止の為、やむなく中止を決定致しました。

お知らせ

- |                  |   |                     |   |
|------------------|---|---------------------|---|
| ①室見川<br>(河川: 単独) | 早良区西入部<br>工事内容: 遊歩道整備<br>予定工期: 未定                   | ⑥金屑川<br>(河川: 単独)    | 早良区内<br>工事内容: 維持工事(2工区)(除草)<br>予定工期: R3.8.19~R3.12.13 |
| ②室見川<br>(河川: 単独) | 早良区内野<br>工事内容: 親水施設整備<br>予定工期: 未定                   | ⑦油山川<br>(河川: 単独)    | 早良区内<br>工事内容: 維持工事(除草)<br>予定工期: R3.8.19~R3.12.24      |
| ③室見川<br>(河川: 単独) | 早良区・西区<br>工事内容: 河道掘削工(1工区)<br>予定工期: R3.8.31~R4.2.14 | ⑧北石釜地区<br>(急傾斜: 補助) | 早良区大字石釜<br>工事内容: 防護柵設置工事(1工区)<br>予定工期: R3.7.9~R4.2.1  |
| ④室見川<br>(河川: 単独) | 早良区・西区<br>工事内容: 河道掘削工(2工区)<br>予定工期: R3.8.27~R4.2.9  | ⑨北石釜地区<br>(急傾斜: 補助) | 早良区大字石釜<br>工事内容: 防護柵設置工事(2工区)<br>予定工期: R3.9.4~R4.3.15 |
| ⑤金屑川<br>(河川: 単独) | 早良区内<br>工事内容: 維持工事(1工区)(除草)<br>予定工期: R3.8.19~R4.1.4 | ⑩北石釜地区<br>(急傾斜: 補助) | 早良区大字石釜<br>工事内容: 防護柵設置工事(3工区)<br>予定工期: R3.9.7~R4.3.15 |